

くらしに、
いつも
*NEW*を。

多摩市定例記者会見

令和8年7月22日

不登校対策としての学びの多様化学校（分教室型）設置

- ①誰一人取り残さず、魅力ある育ちの場を目指して
- ②一人ひとりに寄り添った支援の実現
～「学べる！」 「落ち着ける！」 「自分と向き合える！」

教育部教育指導課

不登校対策としての学びの多様化学校（分教室型）設置

👉 ポイント

- ①誰一人取り残さず、魅力ある育ちの場を目指して
- ②一人ひとりに寄り添った支援の実現 ～「学べる！」「落ち着ける！」「自分と向き合える！」

1 開設趣旨

全国で不登校の児童・生徒数が急増し、本市でも中学生の不登校の出現割合が高く、そのような生徒の学びの場の確保の観点から文部科学省の学びの多様化学校（分教室）を開設します。教育センターが同居している諏訪複合教育施設3階を専用フロアとし、東愛宕中学校内に設置したあたごSpace（校内別室）と2校体制で支援を拡充します。

2 開設予定の分教室概要

- ①時 期 令和9年4月1日
- ②住 所 東京都多摩市諏訪5-1
- ③在籍校 多摩市立諏訪中学校（諏訪5-1 2-1）
- ④規 模 3クラスで各クラス10名程度を想定

▼多摩市の不登校支援



3 分教室の特色（予定）

「学べる」「落ち着ける」「自分と向き合える」をキーワードに、少人数で一人ひとりに寄り添った支援の実現を図ります。

- ①ゆとりある生活時程で安心した学校生活
- ②集中できる授業時間の設定
- ③気持ちと体調を整えるリフレッシュタイム、リフレクシオンタイムを設定
- ④コミュニケーション能力育成プログラムを設定
- ⑤同じ諏訪複合教育施設内にある教育センターとの連携による相談の充実

問い合わせ

教育部教育協働担当 電話：042(338)6925

添付資料 学びの多様化学校リーフレット

(参考) チャレンジクラス「あたごSpace」

◇令和6年4月開設

多摩市立東愛宕中学校3階に東京都のチャレンジクラスとして開設。「整える」「分かる」「つながる」をキーワードに不登校生徒が、安心して学校生活を送ることができるようゆとりある生活時程（1日4時間）を実現しています。生徒数はいずれも3月時点で、令和6年度18名、令和7年度27名です。



◇生徒・保護者の声

- ・今は学校に行くことが嫌じゃなくて、自然と行けるようになった。
- ・朝そんな早くに行かなくていいから気持ちが楽。
- ・分からないところも、きがねせずに質問できる。落ちついていて、楽しい。
- ・少人数ならではの学び、先生方とのふれあいが子どもの安心感、自信につながる。

◇「あたごSpace」での生徒の様子



<リフレッシュタイム>

- ・9時30分までに登校、あたごルームでリフレッシュタイム
- ・9時45分から1時間目開始



<個別学習>

- ・集団での協働学習と個別学習を設定
- ・個別学習では、学習の進み具合に応じ振り返り学習を実施



<卒業式>

- ・3年生6名全員が自分の進路を選択・実現し卒業
- (令和8年3月19日撮影)

市内学童クラブで学校長期休業期間中に昼食を 注文できる仕組みを導入します！

- ①多摩市内の全学童クラブで導入し、三季休業期間
(夏休み・冬休み・春休み)すべてに対応！(30日間程度)
- ②希望する日のみ自由に注文できる、各家庭の状況に合わせたシステム！

子ども青少年部児童青少年課

市内学童クラブで学校長期休業期間中に昼食を注文できる仕組みを導入します！

👉 ポイント

- ①多摩市内の全学童クラブで導入し、三季休業期間（夏休み・冬休み・春休み）すべてに対応！（30日間程度）
- ②希望する日のみ自由に注文できる、各家庭の状況に合わせたシステム！

1 概要

- ・保護者の負担軽減を図るため、令和8年度から三季休業期間中において、市内全学童クラブで昼食を注文できる仕組みを開始します。
- ・民間の配食事業者二社（ワタミ株式会社、株式会社美幸軒）から自由に選択して注文することができます。

2 利用方法

- ・注文は自由で、希望する保護者が事業者の運営するサイト等にて直接注文及び支払いを行います。
- ・今夏は7月21日から8月21日まで（事業者によりお盆期間等の一部注文できない期間あり）の平日に注文ができます。
- ・メニューや利用方法の詳細は多摩市公式HPをご覧ください。

3 試行実施における利用者の声

- ・令和8年3月の春季休業期間中のうち3日間、本格実施に向けて試行実施を行いました。
- ・利用児童や保護者からは、「おかずの種類が豊富でおいしかった」、「注文方法も簡単だった」、「夏休みも実施してくれるとありがたい等の声をいただきました。



▲ワタミ株式会社



▲株式会社美幸軒



※写真はイメージです。



問い合わせ

子ども青少年部児童青少年課

電話：042(338)6884

過去に向き合い、未来を考える

第35回多摩市平和展をパルテノン多摩で開催

- ①過去：風船爆弾から「加害の歴史」と学徒動員の
実態に向き合う
- ②現在：今も続く紛争と若者の社会復帰に向けた
取組を伝える
- ③未来：高校生の活動から未来へつなぐ平和を考える

くらしと文化部 平和・人権課

過去に向き合い、未来を考える 第35回多摩市平和展をパルテノン多摩で開催

👉 ポイント

- ① 過去：風船爆弾から「加害の歴史」と学徒動員の实態に向き合う
- ② 現在：今も続く紛争と若者の社会復帰に向けた取組を伝える
- ③ 未来：高校生の活動から未来へつなぐ平和を考える

▼風船爆弾 気密度検査



記録作家林いだい記念ありらん文庫資料室所蔵
明治大学平和教育登戸研究所資料館提供

1 戦場から遠く離れた場所でも、若者たちは戦争に関わっていました。 「風船爆弾」を題材に、戦争の加害の側面と学徒動員の实態について見つめ直します。

(1)「ぼくは風船爆弾」上映とトークショー

①内容

高橋光子原作「ぼくは風船爆弾」の映画化作品。風船爆弾を擬人化した主人公「ぼくと君」の視点から、戦争の悲惨さと平和の尊さをアニメと実写を交えて伝えます。上映後には、松村克弥監督と俳優の城之内正明さんのトークショーがあります。

②日時

令和8年8月21日(金) 午後2時～4時



第35回多摩市平和展・映画上映 入場無料 字幕あり
(上映後、監督・出演者のトークショー)
【日時】令和8年8月21日(金)14:00～16:00(開場13:30)
【会場】パルテノン多摩 小ホール
(小田急線・京王相模原線 多摩センター駅下車)
【問い合わせ】多摩市くらしと文化部 平和・人権課 電話：042-376-8311 FAX：042-339-0491

©2025Kムーブ

(2)【展示】明治大学平和教育登戸研究所資料館企画展 「風船爆弾作戦と本土決戦準備一女の子たちの戦争一」

①内容

旧日本陸軍の秘密戦研究を担っていた第九陸軍技術研究所の跡地に建つ、明治大学平和教育登戸研究所資料館。過去に開催された企画展のパネルを借用し、「風船爆弾」とは何だったのか、そして女学生動員の实態について紹介します。

②日時

令和8年8月16日(日)～23日(日)

2 今も続く紛争と 若者の社会復帰に向けた取組を伝えます

認定NPO法人アクセプト・インターナショナルの 紛争地での挑戦

①内容

アクセプト・インターナショナルは、テロ組織の投降兵などの、紛争に巻き込まれた若者に対し、対話や職業訓練を通じて社会復帰（脱過激化）を支援する日本の認定NPO法人です。

同団体のコミュニケーション局長の山崎琢磨さんが、終わらないテロや紛争の背景にある憎しみの連鎖をほどこいていく挑戦を紹介します。

②日時

令和8年8月22日(土)午前10時30分～午後0時30分



▲ソマリアにて地域コミュニティ向けの建設作業に参画する元戦闘員(2024年)

問い合わせ

くらしと文化部平和・人権課 電話：042(376)8311

3 高校生の活動から未来へつなぐ平和を考える

広島基町高校卒業生が語る「原爆の絵」と平和への想い

①内容

広島基町高校の生徒と被爆体験証言者との共同制作による「原爆の絵」を描いた同校卒業生の木原結愛さんと本多芽依さんが、取り組みの紹介や制作エピソードとともに、自らの思いを語ります。

若い世代がどのように被爆の記憶を受け継ぎ、平和について考え、発信しているのかをご紹介します。

②日時

令和8年8月20日(木)

①午前11時30分～午後0時30分、②午後2時～午後3時

※各回とも同一の内容です



▲「原爆の絵」完成披露会の様子
(木原結愛さん)



▲被爆体験証言者との共同制作の様子
(本多芽依さん)

2026/27シーズン開幕直前！ 多摩センターでヴェルディギャラリーを開催！

- ①2026/27シーズン開幕に向けて多摩センターでヴェルディギャラリーを開催！
- ②今年は写真の展示に加えて新ユニフォームや実際に使用されたスパイク、公式試合球などを展示！
- ③ホームタウンとしての機運を高めるため、PVや多摩市ヴェルディ応援DAYの実施も企画中！

くらしと文化部スポーツ振興課

2026/27シーズン開幕直前！ 多摩センターでヴェルディギャラリーを開催！



👉 ポイント

- ①2026/27シーズン開幕に向けて多摩センターでヴェルディギャラリーを開催！
- ②今年は写真の展示に加えて新ユニフォームや実際に使用されたスパイク、公式試合球などを展示！
- ③ホームタウンとしての機運を高めるため、PVや多摩市ヴェルディ応援DAYの実施も企画中！

1 ヴェルディギャラリーを開催！

多摩市をホームタウンとして活躍する東京ヴェルディの魅力を身近に感じられる人気イベント「ヴェルディギャラリー」を開催します。本イベントを通じて、市民がスポーツへの興味関心を高める機会の創出を目指します。

- (1) 日時：令和8年7月31日(金)～8月9日(日)
午前10時～午後6時30分
- (2) 場所
ココリアホール（ココリア多摩センター7階）
- (3) 費用：無料

添付資料

ヴェルディギャラリーチラシ

(4) 展示内容

選手の躍動感あふれる試合写真、実際に使用されたスパイク・公式試合球・クラブフラッグ、2026/27シーズンのユニフォーム等



©TOKYO VERDY

問い合わせ

くらしと文化部スポーツ振興課
電話：042(338)6954